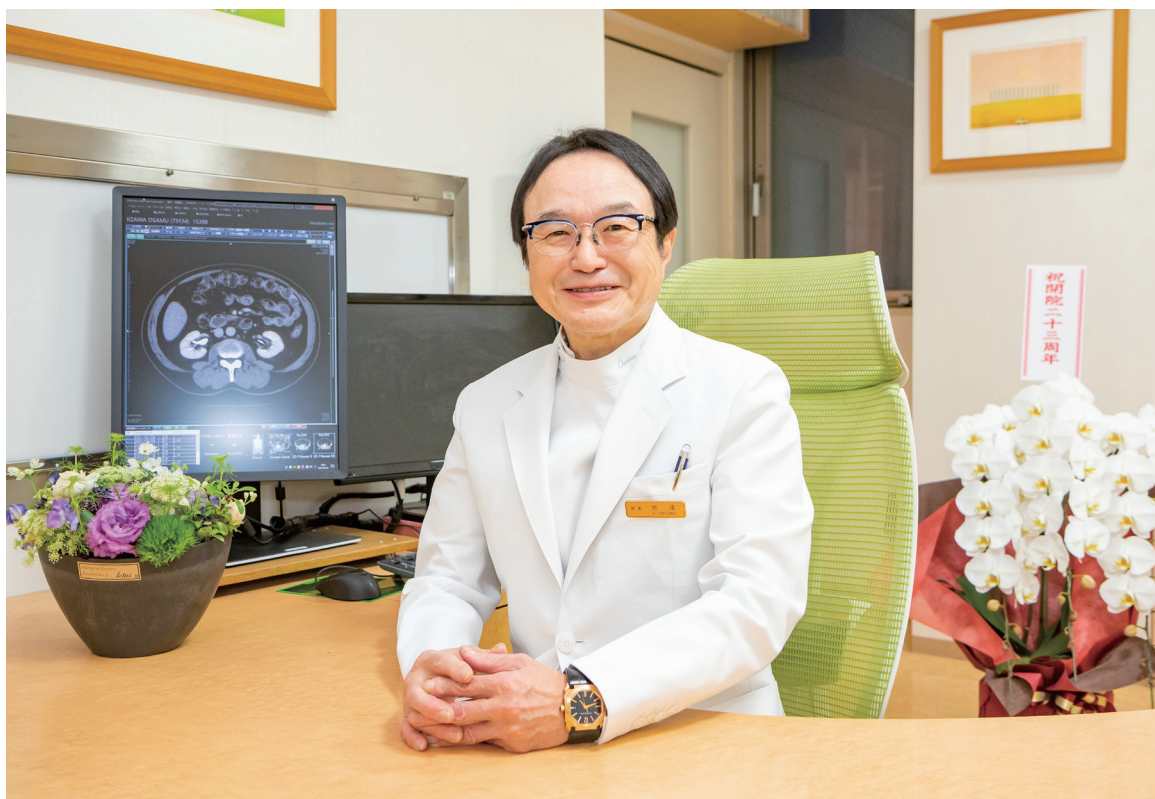


開業23周年を迎え、地域に根付いた 泌尿器科の専門クリニック



「日々の診療はもちろんですが、最先端の医療の知識や技術の習得と研さんを心掛け、患者さんへのより良い医療の提供に努めています」と話す岩澤院長。また、日本臨床泌尿器科医会常務理事として、全国各地の医師とコミュニケーションを図りながら高度な泌尿器科医療を展開している



- ①新しく改装した清潔感あふれる明るい院内
- ②最新型のマルチスライスCTを導入。検査室はヒーリングアートを取り入れ、落ち着いた気持ちで検査ができる
- ③日々研究に努め、日本の泌尿器科をけん引する岩澤院長

1998年に開業してから2021年2月で開院23周年を迎えた。岩澤院長は泌尿器科疾患全般に精通し、特に男性の前立腺疾患と、女性に多い過活動膀胱の治療を得意として、道内外から多数の患者が通院する。

岩澤院長は、「できるだけ早く診断して治療することを第一に考え、可能な限り外来で行うことを心掛けています」と話す。それは医療方針・理念でもある「迅速性（スピード）」を重視した診断・治療に力を入れているからだ。その理由は「病気は早期発見が大切で、早期であれば、がんであっても完治することができる」との考えからだ。

また、医療にとって最も重要な「正確性」には細心の注意を払い、取り組んでいることは言うまでもない。診察した結果により手術が必要な場合は、「ニーズに合わせて札幌市内に限らずこの病院で

も紹介できる」とと病診連携にも積極的で安心の体制が整う。

さらに「迅速性」「正確性」と同時に重視するのが、患者に対しての「誠実性」だ。そのため接遇教育にも力を入れ、この考えは全職員に浸透して、岩澤院長を中心に全職員が患者のために高いホスピタリティをもって対応する。患者からは「親身になって話を聞いてくれる」と評判だ。院内には最新のマルチスライスCTとエコーを導入し、診断精度がさらに充実。あらゆる面で質の高い医療を提供するクリニックと言える。

岩澤院長は06年に日本臨床泌尿器科医会の理事に就任、12年から常務理事を務め、日本の泌尿器科をけん引している。これまでの実績が認められた結果であり、より泌尿器科疾患に関する最先端の医療情報を患者に提供してくれる。20年1月に札幌市医師会中央区西支部一組の表彰状を授与している。

泌尿器科

医療法人 札幌会

岩澤クリニック

☎011-613-6000

札幌市中央区南1条西16丁目 レーベンビル2階
<http://www.iwasawa-clinic.jp/>

受付時間／
月・水

8:30～11:00 15:00～16:30（完全予約制）

16:30～17:30

火・木・第2・4土曜

8:30～11:00

金曜

8:30～11:00 15:00～16:30（完全予約制）

休診日／第1・3・5土曜・日曜・祝日

最寄りアクセス／

地下鉄東西線西18丁目駅5番出口から徒歩2分

院長 岩澤 晶彦氏

1977年札幌西高校卒業。85年札幌医科大学卒業。同大泌尿器科入局。94年ヘルシンキ大学留学。96年北里柴三郎記念学術奨励賞受賞。札幌市医師会会長。日本臨床泌尿器科医会常務理事。日本泌尿器科学会オフィスウロロジ副会長。北海道臨床泌尿器科医会副会長。医学博士